《公立公的病院等再編・統合阻止》

424 愛知共同行動 通信

2023年1月17日

NO. 235

発行：「424 愛知共同行動」事務局　愛知社保協地域医療委員会

（文責：長尾-☎052-871-7856）

「公立病院経営強化プラン」

愛知県内-21 公立病院が策定対象―内、13 病院が３月まで（今年度中）に定予定！

＜参考＞各構想区域の公立病院経営強化プランの協議予定

二次医療圏	名古屋・尾張中部	海部		尾張東部	尾張西部			尾張北部	
病院名称	愛知県がんセンター	あま市民病院	津島市民病院	公立陶生病院	一宮市立市民病院	一宮市立木曽川市民病院	稲沢市民病院	春日井市民病院	小牧市民病院
策定（予定）時期	R5.3	R6.3	R5.3	R5.9	R6.3	R6.3	R6.3	R5.3	R6.3
推進委員会開催時期	R5.1	R6.2	R5.3	R5.9	R6.1～3	R6.1～3	R6.1～3	R5.1～2	R5.1～2

知多半島				西三河北部	西三河南部東	西三河南部西		東三河北部	東三河南部		
常滑市民病院	半田市立半田病院	あいち小児保健医療総合センター	公立西知多総合病院	みよし市民病院	岡崎市民病院	西尾市民病院	碧南市民病院	新城市民病院	豊橋市民病院	豊川市民病院	蒲郡市民病院
R5.3	R5.3	R5.3	R5.3	R5.3	R5.3	R5.3	R5.3	R6.3	R6.3	R5.3	R5.3
R5.1～2	R5.1～2	R5.1～2	R5.1～2	R5.1	R5.1～2	R5.1	R5.1	R5.8	R5.9	R4.9	R4.9

「西尾市民病院」のプラン（案）61 ページは、～1/18 までにパブリックコメント受付中！

・プランのいくつかの問題点・注目点の記述（文責：長尾の意見）

①2027 年度までの収支見込みで現行「人件費率」66％を▲7％削減し 59％にする計画（詳細は不明）

②現行病床を▲５１床削減（372 床⇒321 床）の計画

③公表された愛知県内公立病院の「他会計繰出金」が２０億円でワースト ２ 位。市民一人当たりでは 11,700 円で平均値。一般会計から 20 億円前後を毎年計上と、その内「基準外繰出金」が毎年 3 億円以上を見込んでおり、医業収益は現状から順調に拡大・増収することが前提の収支計画―市財政全体の中で、市民病院への財政繰入額が赤字攻撃の的になる危険性！＊収支計画は金額のみ示され、計算式は不明！

＊プラン案には、経営強化を目的としたさまざまな目標設定が計画されており、職員の賃金や労働条件、増員問題にも密接な内容ですが、労使協議が行われて労使納得の計画とはなっていません！病床削減も経営強化目的での計画です。早々とパブリックコメントを行い、プランを策定してしまうことは時期尚早ではないでしょうか！関係者間の十分な協議と納得が必要です！

この様に、３月までに１３病院の「プラン」が策定される予定であり、最低でもパブリックコメントにかけることが必要ですが、当該労組との内容協議や、市民説明会や地元団体との協議などを求めましょう！